

ほほえみ

〒376-0024 群馬県桐生市織姫町 6 番 3 号
 TEL 0277-44-7171(代) FAX 0277-44-7170
<http://www.kosei-hospital.kiryu.gunma.jp/>

桐生厚生総合病院
 (編集 院外広報編集委員会)

当院の時間外診療の現況

副院長 藤岡 進

当院の時間外診療の体制は、平日夜間では内科系(内科、放射線科)外科系及び産婦人科の医師合計 3 名が当直します。休日には、小児科の医師が増え合計 4 名で当直し、診察の依頼があればすべてに応じることを原則にしてきました。その結果 図 1 のように平成元年の時間外患者数は 1 日平均 12.1 人でしたが、平成 13 年には 44.3 人約 3.7 倍に増加しました。救命救急センターを持ち 7~8 名の医師が当直する前橋日赤の全日(時間内も含む)の救急患者数とほぼ同数であります。

桐生広域圏の人口は平成 8 年から減少しはじめました。(図 2)65 才以上の高齢人口割合は増加し平成 13 年には 20%を超えました。15 才未満の人口は 20 年前から減りはじめ昭和 61 年と比べても、平成 13 年には 2/3 に減少しており、時間外患者の急増の原因は人口動態とは別の社会的要因と考えられ、今後も減ることはないと思われます。当院では昨秋より内科系当直医から診療が忙しく一睡もできないことが多く、翌日の日常診療に支障がでることが多くなりました。そこで今年 1 月から平日夜間 5 時 30 分から 10 時 30 分までの小児患者さんは、外科系当直医が診療することとし、その時間帯に来院された小児

患者さんにはその旨を伝え、医師会の平日夜間急病診療所を受診するようすすめることにしました。

平日夜間急病診療所は、平成 11 年 4 月に桐生市医師会が開設し、内科、小児科それぞれ 1 名が、平日の夜 7 時 30 分から 10 時 30 分までメディカルセンターで診療しています。その患者数は内科と小児科を合せて平成 12 年度平均 5.0 人、13 年度は 5.3 人とまだ少数でした。しかし、当院が当直体制を変更した今年 1 月から 3 月の小児患者は 4.55 人で平成 13 年 1 月から 3 月の 2.05 人の倍以上に増加しました。



急増する時間外患者の診療に対応するため、当院では以下のように市民の皆様への御理解と御協力をいただきますようお願いいたします。

1. 平日夜 5 時 30 分~7 時 30 分
 最寄りの『かかりつけ医』
 平日夜 7 時 30 分~10 時 30 分(内科・小児科)
 平日夜間急病診療所(メディカルセンター)
2. 土曜・日曜・祝日・年末年始(12/29~1/3)
 最寄りの休日当番医
 (桐生市広報又は桐生市医師会ホームページ)
 以上のように受診いただき、入院治療や専門的治療を要するときは、紹介状を持ち当院にお越しいただきたいと思ひます。

1日平均患者数 図1 救急患者数

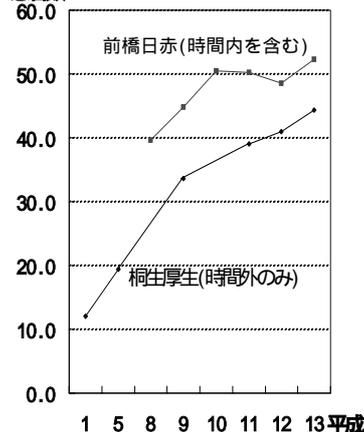
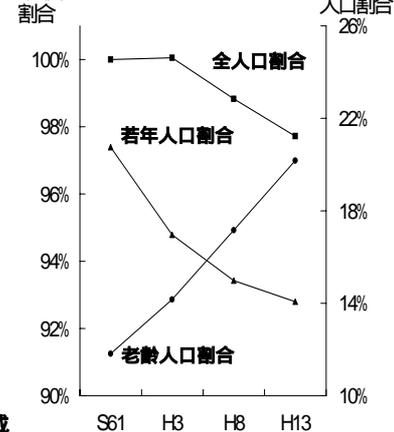


図2 桐生広域圏人口動向



看護部の紹介（1）

私たちは 17 部署からなるそれぞれの看護単位でご入院中や、外来を受診される患者さんの看護ケアを通しての毎日の出会いを、大切にしていきたいと考えております。また、患者さんの気持ちを尊重した思いやりのある看護を提供することが役割と考えております。よりよい看護、質の高い看護の提供をするためにはさまざまな技術と能力を必要とすることを痛感しております。患者さんのニーズに添った看護を提供するためには、ハード面、ソフト面の見直しも必要と考え、満足度調査を行い、具体的に各看護単位での改善を試みております。

また、各病棟では、QC活動に取り組み、業務改善・職場の問題解決なども行っております。特に患者さんの安心と安全を守ることは最優先と考え、業務が安全・円滑に行えるようマニュアルの周知・徹底を図っております。地域の中核病院として患者さんに安心して頂けるように、常に患者さんのニーズをいち早く察知し、期待される看護が提供できるように心掛けて行きたいと考えております。

今回は、「ICU・CCU」と「外来」を紹介させていただきます。

職場紹介

ICU・CCU



ICU・CCUは外科の手術後や心筋梗塞、心不全、心臓の手術後、小児の重篤疾患、緊急入院に対応しています。先進の医療機器が設備され、循環・呼吸管理を中心に、24時間集中的治療が行われています。病室は個室とオープン部屋があり、看護師が常に看まもりすぐ対応できるシステムになっております。

患者さんやご家族の方が、つらいことやご希望が気軽に言える看護を提供することがスタッフ個々の役割だと考えています。そして、その苦痛を患者さんやご家族の方と看護師、医師と一緒に考え解決できるよう日々努力を重ねていきます。患者さんやご家族の方に安全で、安心していただける治療や看護が提供できるようスタッフ一同努力してまいります。

看護師長 志田みつえ

外来



外来は、地域の皆様の健康に一番密着している場所だと思っております。不安や心配な気持ちでおいでになった患者さんが、安心して受診され、癒されて帰宅されるように、看護師一人ひとりが病院の顔として、心のこもった看護をしていくことが大切な役割だと考えております。平成14年度は外来目標の一つに『一人ひとりの患者さんを尊重して接することを心掛ける』をかけた。外来では、専門看護師によるストーマ外来、助産師による母乳相談なども行っております。今後も私たちは皆様から信頼され、愛される外来にしていきたいと思います。どうぞお気軽にご意見・ご要望などお聴かせください。救急治療室では受診相談などもお受けしております。

看護師長 川田早苗

意見箱だより



患者さん用の洋便器に暖房便座やウォシュレットを設置しました

「洋便器を暖房便座やウォシュレットにできないですか。」という要望がありました。

以前から検討を重ねておりましたが、ようやく実施することができました。

平成13年度に患者さんが利用している50か所の洋便器を暖房便座やウォシュレットに改修いたしました。

同時に便器の水を簡単に流せるようにタッチ式のボタンに57か所を改修いたしました。

9月より早期発見をめざし、肺がんドックを始めましたので、受けてみませんか？

肺がんは不治の病ではありません！早期に見つければ、ほぼ完全に治すことも可能です。

しかし市町村や職場検診だけでは十分とはいえません。

ぜひこの機会に肺がんドックを受診されることをおすすめします。

1998年以来、肺がんの死亡率が胃がん死亡率を抜き、日本でのがん死亡のトップになっていることはご存知でしょうか？肺がんはかなり進行するまで症状がでにくく、また進行してしまうと、とても治しにくいがんであることは、がん治療が進歩した現在でも変わらない事実です。

しかし皆さんがお考えになるような不治の病ではなく、早期発見ができれば8～9割は根治できることもまた事実なのです。

申込方法 肺がんドックは予約制です。

人間ドック(日帰り、一泊)のオプションとなっておりますので、併せてお申し込みください。

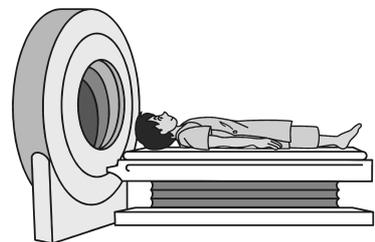
検査項目 胸部ヘリカルCT ^{かくたん}喀痰(細胞診)

実施日 毎週 月・水・木曜日

料金 (消費税込み)

一泊人間ドック+肺がんドック 86,100円

日帰り人間ドック+肺がんドック 58,800円



詳細については、成人病健診室(内線 359番)へお問い合わせください。

基本理念 向学心と優しさに満ちた医療

基本方針

1. 私たちは、患者さんの人権を守り、患者さん中心の安全で優しさに満ちた医療を行うよう努めます。
2. 私たちは、日々研鑽し、患者さんに良質で高度の医療技術と医療サービスを提供するよう努めます。
3. 私たちは、地域中核病院として、他の医療機関との連携を推進し、地域医療のニーズに応えるよう努めます。
4. 私たちは、地域に密着した医療を提供し、地域住民の厚い信頼を得るよう努めます。

外来担当医表はホームページ内で公開していますので省略いたしました。